

福島第一原子力発電所 側溝放射線モニタの警報発生に関する港湾内へ流出した放射エネルギー評価

実時刻	モニタでの計測時刻	平均流量 [L/10分]	A系モニタ		B系モニタ	
			モニタ指示値	放射エネルギー	モニタ指示値	放射エネルギー
			[Bq/L]	[Bq]	[Bq/L]	[Bq]
2/22 8:50	(9:20)		27		44	
2/22 9:00	(9:30)	8,800	35	7.0E+04	28	0
2/22 9:10	(9:40)	8,300	34	5.7E+04	69	2.0E+05
2/22 9:20	(9:50)	7,800	458	3.4E+06	405	2.8E+06
2/22 9:30	(10:00)	7,500	1,880	1.4E+07	1,760	1.3E+07
2/22 9:40	(10:10)	6,900	3,660	2.5E+07	3,870	2.6E+07
2/22 9:50	(10:20)	6,300	5,050	3.2E+07	5,630	3.5E+07
2/22 10:00	(10:30)	6,000	5,610 *1	3.3E+07	6,810	4.1E+07
2/22 10:10	(10:40)	5,900	5,560	3.3E+07	7,230	4.2E+07
2/22 10:20	(10:50)	5,600	5,210	2.9E+07	7,060	3.9E+07
2/22 10:30	(11:00)	5,600	4,630	2.6E+07	6,420	3.6E+07
2/22 10:40	(11:10)	5,900	4,120	2.4E+07	5,830	3.4E+07
2/22 10:50	(11:20)	6,600	3,700	2.4E+07	5,240	3.4E+07
2/22 11:00	(11:30)	6,300	3,400	2.1E+07	4,860	3.0E+07
2/22 11:10	(11:40)	6,000	3,040	1.8E+07	4,330	2.6E+07
2/22 11:20	(11:50)	5,900	2,680	1.6E+07	3,910	2.3E+07
2/22 11:30	(12:00)	5,700	2,480	1.4E+07	3,480	2.0E+07
2/22 11:40	(12:10)	5,700	2,270	1.3E+07	3,200	1.8E+07
合計				3.3E+08		4.2E+08

※放射エネルギー(暫定値)は、A系、B系のうち高い方のB系の値を四捨五入して 4×10^8 Bqと評価する。

※ モニタ上昇前の「モニタでの計測時刻(9:20)」の指示値をバックグラウンドとして使用

* 1 これまでの公表においては、当該値を「5,630」とお知らせしていたが、データの読み間違いによる誤りであることを確認
本資料より、正しい値「5,610」と記載

- ① ベータ線モニタの指示値より、バックグラウンドを引いて、流出した放射エネルギーを算出
排水路からベータ線モニタまでの試料到達時間約30分を考慮
- ② 流量計の値から当該10分間の平均流量を算出
流量計は5分ごとに流速を計測していることから、当該時刻の10分前、5分前及び当該時刻の3データの平均を算出
(例)9:00の流量は、8:50、8:55、9:00の平均値を使用
- ③ ベータ線モニタ指示値に10分間流量を乗じ、10分ごとの放射エネルギーを算出
当該時刻になるまでの10分間に当該時刻の放射能濃度が継続したと仮定して算出した放射エネルギー
(例)9:50の値は、9:50の放射能濃度が9:40から9:50まで継続したと仮定して当該10分間の放射エネルギーを算出
- ④ ゲートを閉じた後の11:40までの放射エネルギーを算出(モニタ計測は12:10までのデータ)